

Compact Food Waste Disposer

使い方ガイド

詳しくは
取扱説明書を
CHECK!



お知らせランプ

乾燥ランプ 粉砕ランプ 冷却ランプ

脱臭フィルター交換ボタン

脱臭フィルターの交換時期に赤く点灯。交換後、ボタンを長押し(3秒以上)するとランプが消灯。

電源ボタン

タッチすると運転を開始します(一時停止したい場合は、もう一度タッチします)。

時間表示(運転/予約)

運転...乾燥・粉砕・冷却のそれぞれ残り時間が30分以下になると終了までの時間を表示。

予約...予約設定をした場合は、開始までの時間をカウントダウン表示。

予約ボタン

開始時間を1~12時間後に設定できます。

クリーンボタン

タッチするとクリーニングモードを開始します。

HOW TO USE

1. **生ごみを入れる**
バスケットに生ごみを入れます。フタを閉めて電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. **電源ボタンをタッチして開始**
電源ボタンをタッチして運転を開始します。処理が完了すると、ブザー音が鳴ります。
3. **完了後、ごみを取り出す**
コンセントから電源プラグを抜き、バスケットを取り出してごみを捨ててください。
※乾燥処理後のごみは毎回捨ててください。

生ごみの入れ方や注意事項は裏面をCHECK!

運転時間の目安

3~8.5時間

生ごみの量・状態・種類によって異なります。

肥料として活用する場合は取説をCHECK!

予約運転を行う場合

予約ボタンをタッチするたびに、予約時間表示が1~12時間に切り替わります。設定後、約3秒後に運転開始までの時間がカウントダウン表示されます。

設置場所について

- 屋外では使用しないでください。
- 壁、家具、カーテンなどから20cm以上離れた水平な場所に設置してください。
- 前面と左右いずれかの側面は開けておいてください。

乾燥処理後のごみは種類によって仕上がりが異なる

野菜類

繊維が多い

たんぱく質が多い

処理後の状態は異なりますが、故障ではありません。

＼ 入れる前にカクニン！ ／

生ごみ処理前 CHECK ポイント

☑ 5cm以下の大きさにカット

繊維の多い野菜などは5cm以下に切ってください。
羽根に巻き付いて、十分に粉碎できないことがあります。



☑ ごはんなどは他の生ごみと

ごはんや麺類などのでんぷん質を処理する場合は、
乾燥が不十分になることがあるため、他の生ごみも入れてください。



☑ 水気はしっかりきってから

水気は十分にきってから入れてください。
乾燥に時間がかかり、処理時間が長くなる原因になります。



☑ 冷凍した生ごみは解凍してから 凍っている食材は処理できません。解凍してから入れてください。

☑ 入れてはいけないものにご注意を 以下を参考に、処理が可能かご確認ください。



家庭で発生した生ごみのみを入れてください



ごはん



麺類



魚類・肉類



野菜・果物の
皮や切れ端



コーヒーの粉や
茶葉



その他
人が食べられる食材
調理物



⚠ 警告 絶対に入れないでください。発火・火災・爆発・故障の原因になります。



引火性のある
スプレー缶など



電池類



石油類



酒類
アルコール分を
含むもの

かたい生ごみ



牛・豚・鶏
などの骨



貝殻類



アボカドや
桃などの
かたい種

生ごみ以外のもの



ガラス、金属、陶磁器など



プラスチック類



ラップ、アルミホイルなど



紙類



水切りネットなど



木や竹でできたもの



動物のふん

多量に単独で
入れてはいけないもの



柑橘類の皮のみ



卵の殻のみ

⚠ 柑橘類には引火性のある成分が含まれています。投入する場合は、
バスケットの半分以下の量にしてください。